

## 3学期 始業式「生きているからこそ！」1/11

今年は、少し長い冬休みでした。終業式に「本当に大切なものは目に見えないんだよ」というお話をしました。お家で、大切なことを考えながら、楽しい冬休みを過ごしたことと思います。今日からは学校がありますので、学校でも楽しい時間を過ごすことができます。

もちろん、楽しいことばかりではありません。学校は、心や体を鍛える場所だからです。たくさんのことを学んで、昨日よりも今日、今日よりも明日、「分かった！」や「できた！」を少しずつ増やしていく場所です。みんなで教え合ったり、助け合ったりしながら、互いに認め合い、学び合うことができるのが学校の魅力です。

でも、嬉しいことや楽しいことだけではなく、苦しいことや辛いこともあります。それは当たり前です。生きているからこそ、いろいろなことがあって当たり前です。スポーツや習い事も同じですね。簡単にできることはありません。たくさん努力をして、たくさん苦しいことを乗り越えて、ようやく少しずつ上手になります。

それでも、すこし辛いなあとか、嫌だなあ、苦しいなあと思った時に、誰かに相談できるのも学校のよいところです。学校にはたくさんの先生方やお友達がいます。SOSカードもあります。困った時は遠慮はいりません。すぐにお話をしてください。きっと助けてくれます。

さて、この冬休みは、たくさんの本を読むことができましたか？終業式には、「サンタクロースっているんでしょうか？」とか、「かんがえるカエルくん」の本のお話もしました。学校図書館だけでも、面白そうな本が数えきれないほどあります。どんなに時間があっても、全部は読めませんが、少しずつでも読んでほしいなと思います。

本を読むと、自分が知らない世界や、いろいろな出来事を知ることができます。とても楽しいですね。

今は、インターネットやSNSなどで、簡単に情報を得ることができますが、本を読むこととはまったく違います。ネットの情報で分かったつもりになるのは危険です。ぜひ本を読んで、言葉の感覚を鍛えて、深く考える感性を身に付けてほしいと思います。

さあ、3学期が始まりました。新たなオミクロン株という不安もありますが、みなさんはこれまで通り、感染防止をしっかり徹底して、安全に生活できるようにしてください。もちろん、どんなに気を付けていても、誰もが感染する可能性があります。大切なことは、誰かが感染してしまっても、不安に思わないこと、偏見や差別の気持ちを抱かないことです。一人一人の心がけと行動により、学校はとても安心して過ごすことができます。

今日は最後に、[文部科学大臣からのお手紙](#)を紹介します。学校ホームページから見ることもできますが、今、読みますね。相談窓口にもリンクできるようになっています。すべては、生きていればこそです。